

【資料3】 第1回学校評価（7月実施）の分析・今後の方針

- ・ 生徒の質問番号13、14、保護者の質問番号17、18を除く設問の肯定率（「とても思う」「やや思う」の合計）が80%以上と、概ね高い評価となっている。
- ・ 生徒 質問番号13について
教育活動全般を通して、目標や見通しを持ち、何のために学習するのかを自覚させ、計画的に取り組むことの重要性を指導していく。
- ・ 生徒 質問番号14について
肯定率は66%と低くなっているが、「夏祭り in 道後2024」には多くの生徒が実行委員や当日スタッフを務め、イベントを盛り上げた。また、当日は多くの生徒、地域の皆様の参加があった。これからも保護者、地域社会と連携し、生徒たちが積極的に参加できる場を充実させたい。
- ・ 保護者 質問番号17、18について
関係小学校の参観日に参加するなど情報交換の機会を多く設け、密な連携に努める。また、実施内容をホームページ等で発信する。

○ 自由記述について

(1) 肯定的な意見

- ・ 生徒の挨拶がすばらしい。社会に出ても挨拶は大切なので続けてほしい。
- ・ 学級、学校が落ち着いた雰囲気、安心して学校生活を送っている。

(2) 改善や検討が必要な意見

- ・ 校則（生徒心得）を見直してほしい。
→ 学級から要望を聞き、校則等検討委員会で話し合う。
- ・ 生徒指導の充実
→ 教育相談を積極的に行い、一人一人に寄り添う指導に努める。
- ・ 教科指導を更に充実させてほしい。
→ 全国学力・学習状況調査結果をもとに校内研修を進め、指導の充実と学力向上を目指す。（HPに掲載）